



急性胆嚢炎に対する 当科の取り組み



生長会イメージキャラクター
にこまる



急性胆嚢炎に対する当科の取り組み

外科センター 医長 平田 啓一郎



はじめに

平素より先生方におかれましては多くの患者さんをご紹介いただきありがとうございます。2020年4月より大阪市立大学より山添定明部長が赴任し、府中病院外科センター肝胆膵外科が始動しておりますので案内させていただきます。

肝胆膵外科の診療内容

肝胆膵外科は下記一覧の**肝・胆・膵領域の良悪性疾患**を対象として手術を中心に治療をおこなっています。

【対象疾患一覧】

肝	肝細胞癌、肝内胆管癌、転移性肝癌、肝内結石症、肝嚢胞、肝血管腫
胆	胆管癌、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌、胆石症、胆嚢ポリープ、膵・胆管合流異常など
膵	膵臓癌、低悪性度膵腫瘍（膵神経内分泌腫瘍、膵管内乳頭粘液性腫瘍、膵嚢胞性腫瘍、SPN など）、慢性膵炎など
その他	十二指腸癌、脾腫瘍など

府中病院には肝胆膵外科学会認定の高度技能指導医1名（竹内一浩院長）、高度技能専門医1名（山添定明部長）が在籍し、消化器内科の充実もあわせて、高難度手術が多い肝胆膵外科領域において泉州地域トップレベルの高度専門医療を提供できる体制となっております。地域中核病院ならではの機動力、柔軟性と最後まで診る診療体制を活かして、これまで以上に地域の診療に貢献していきたいと考えております。

悪性疾患の診療内容に関しては他稿にゆずらせていただき、今回は日常診療で診ることの多い**胆石・胆嚢炎**に対する当科の取り組みについて紹介させていただきます。

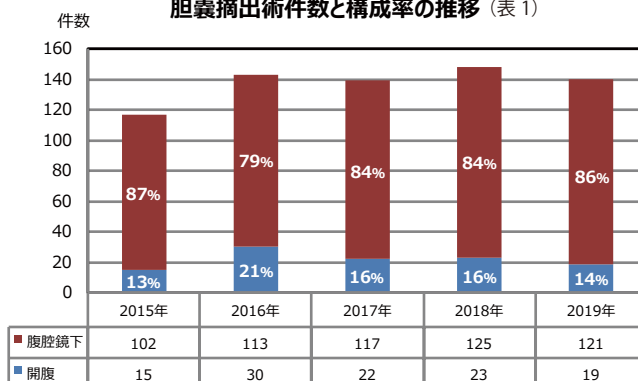
急性胆嚢炎に対する当科の取り組み

ご存知のとおり胆石、胆嚢炎に対しては腹腔鏡下胆嚢摘出術が標準治療となっております。府中病院には3名の日本内視鏡外科学会内視鏡外科技術認定医が在籍しており、充実した診療体制のもと年間100例を超える腹腔鏡下胆嚢摘出術をおこなっています。（表1）

特に強調したいのは急性胆嚢炎に対する緊急での腹腔鏡下胆嚢摘出術を積極的におこなっていることです。急性胆嚢炎診療ガイドライン2018（TG2018）で急性胆嚢炎に関しては早期の腹腔鏡下胆嚢摘出術が推奨されています。（表2）

当院では24時間体制で緊急手術を行う体制を整えており積極的に緊急での腹腔鏡下胆嚢摘出術をおこなっております。入院期間が短い、痛みがすぐ取れるなど患者さんにとって非常に満足度の高い治療となっております。先生方の日常診療において胆石で痛みが出ている患者さんをご紹介いただければ、手術のリスクなどをすみやかに判断し、午前診、夜診を問わずその日のうちに手術ができる体制を整えていますので、いつでもご紹介いただければ幸いです。

胆嚢摘出術件数と構成率の推移（表1）



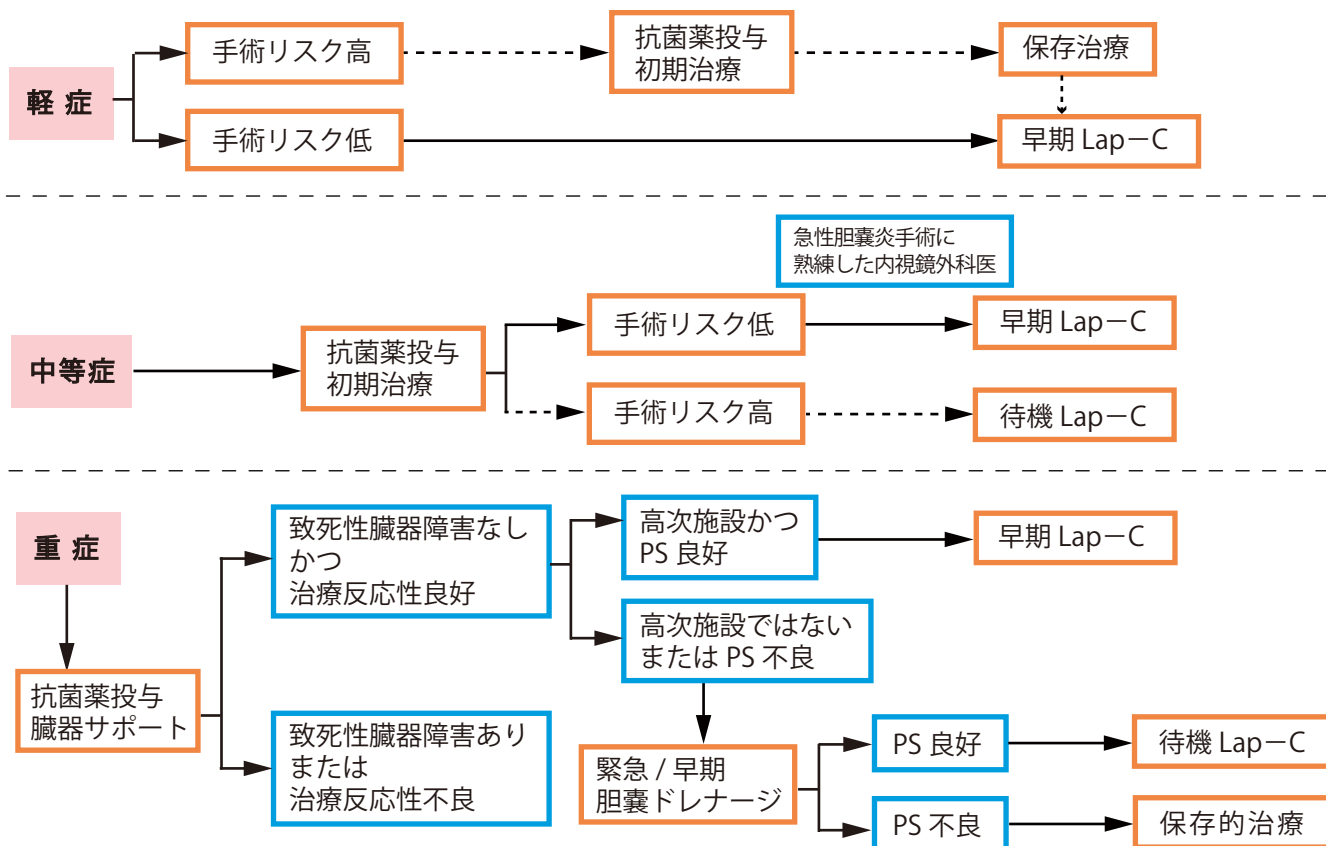
地域の高齢化に伴い高齢者の胆石症患者が増えている印象です。胆石を放置していて、高齢になってから胆嚢炎を発症し、重症化するケースもよく見受けられます。胆嚢結石の手術適応はあくまでも症状を伴う場合ですが、症状が軽いとき、元気な若いときに早期に手術を行うことも選択肢の一つと考えております。有症状の患者さんはもちろんのこと、今後症状出現が予想される患者さん、血液検査で肝胆道系酵素の異常を伴う患者さんなどもいつでもご紹介いただきたいと考えております。また予定手術では腹部の創の数を減らした単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術も導入しておりますので、患者さんの希望があれば積極的に対応させていただきます。



腹腔鏡下での術後創部

重症度別急性胆嚢炎治療フローチャート（表2）

急性胆嚢炎診療ガイドライン（TG2018）より抜粋、一部改変



* LAP-C：腹腔鏡下胆嚢摘出術

* 高次施設：集中治療を含めた全身管理可能かつ急性胆嚢炎手術に熟練した内視鏡外科医が勤務する施設

* 手術リスク・PSはCCI、ASA-PSによる評価をおこなう。

さいごに

胆石胆嚢炎は重症化すると敗血症を併発し致命的となる疾患です。悪性疾患と同様に胆石症の患者さんを助けることも当科の使命と考えております。大学病院などの大病院ではあまりみることのない疾患であり、地域の中核病院ならではの**経験数、手術件数、機動力、柔軟性**をもって診療にあたることで地域医療に貢献したいと考えております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

今月の
担当医師



外科センター 医長 平田 啓一郎(ひらたけいいちろう)

〈資格〉

日本外科学会外科専門医

日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医

難病指定医

MRI 検査でわかる！

早期アルツハイマー型認知症診断支援システム MRI 画像を使って脳の委縮度をみる検査です！



ものの忘れが気になる方で **54 歳～86 歳**の方が対象になります。

当院では地域の医療機関の先生方より頭部 MRI+MRA 単純検査に追加撮影 **VSRAD(ブイエスラド)**のご依頼を承っております。

VSRAD 検査をご希望される場合は、画像検査申込書の備考欄に「VSRAD 希望」とご記入いただくか、もしくはお電話での検査予約時にお申し出ください。

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕

☎ 0725-40-2147

〔FAX〕

☎ 0725-40-2148

【予約受付時間】

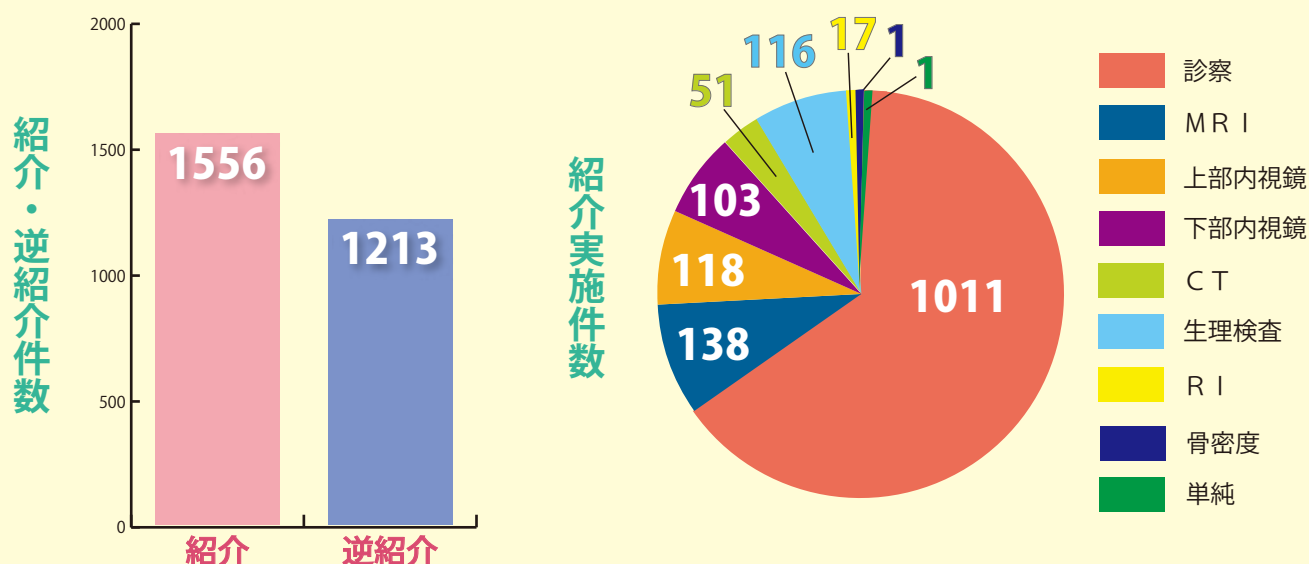
月曜～金曜：午前 9：00 から午後 8：00 まで

土曜日：午前 9：00 から午後 5：00 まで

※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。



紹介実績<2020 年 8 月>



2020 年 9 月・208 号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内 一浩

編集責任者：地域連携部 松田 有裕

編集者：地域医療連携室 久松 舞子

〒594-0076 和泉市肥子町 1 丁目 10 番 17 号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして
チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。